

今年もあなたの血を狙って 奴らがやってくる！

～ダニ・蚊の裏面に備えよ～

草むらに
に入る時は
注意しよう！

虫よけ剤を
使おう！

肌の露出を
減らそう！

ペットの
虫よけも
万全に！



蚊やダニは病気を持っているものもあり、咬まれないことが大切です。

【ダニが媒介する感染症】重症熱性血小板減少症候群(SFTS)・ダニ媒介脳炎・日本紅斑熱・つつが虫病・ライム病など
【蚊が媒介する感染症】日本脳炎・デング熱・チクングニヤ熱・ジカウイルス感染症など



蚊・ダニに咬まれないポイント



蚊・ダニ共通対策

- 肌の露出を少なくする
・長袖・長ズボンを着用する
・足を完全に覆う靴を履く(サンダルなどは避ける)
- 明るい色の服を着る
- 虫除け剤を使用する

ダニ対策

- 帽子・手袋を着用し、首にタオルを巻くなど
 - シャツの裾はズボンの中に、
ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる
- ※野外活動後は入浴し、ダニに咬まれないか確認
しましょう。特に、首、耳、わきの下、足の付け根、手首、
膝の裏などに注意しましょう。



蚊媒介感染症 厚生労働省



ダニ媒介感染症 厚生労働省



※各地域のダニ媒介感染症の状況について
は各自治体HPも参考にしてください。

感染症の運び屋 蚊から

バリアーで身を守れ !!!

■ やぶなどの蚊がいそうな場所に行くときは、肌を露出せず、虫除けスプレーを使用するなど、蚊に刺されないように注意しましょう!

■ ジカ熱やデング熱の流行地に渡航する場合は、現地で蚊に刺されないように注意しましょう!

虫除け剤でバリアー



虫除け剤を使いましょう

服でバリアー



出かけるときは肌の露出が少ない服装にしましょう

●なぜ対策が必要?

ジカ熱やデング熱は蚊を介して感染します。原因となるウイルスは、感染した人の血を吸った蚊(日本ではヒトスジシマカ)の体内で増え、その蚊がまた他の人の血を吸うときにウイルスを移し、感染を広げていきます。

●ジカ熱やデング熱に感染するとどうなる?

感染しても全ての人に症状が出るわけではありませんが、発熱や関節の痛み、発疹が出るといった症状が1週間ほど出ます。また、ジカ熱は妊婦が感染すると小頭症などの先天性障害をもった子どもが生まれたり、デング熱では出血を伴うデング出血熱となり重症化することがあります。



[ヒトスジシマカ]

背中に1本の白い線がある3~5mmほどの蚊で、5月中旬から10月下旬ごろまで活動します。

雑木林・竹林・藪・墓地・公園などに見られます。特に日中に活発に吸血します。活動範囲は50~100m程度です。

ジカ熱・デング熱に関する詳しい情報は厚生労働省のHPをご覧ください。

ジカ熱 厚労省 検索



デング熱 厚労省 検索

